

南山だより



東京都港区元麻布3-8-15 TEL03(3403)5773 FAX03(3408)4532 MAIL:nanzan-es@minato-ky.ed.jp

子供が安心安全に過ごす学校

本校はどのような教育活動を行っていけば、目指す学校像を達成できるかを考えて実践しています。学校は、計画→実践→評価→改善→計画……のサイクルを繰り返しながら、よりよい授業や教育活動を展開し、その結果、目指す子供像にどれくらい近付けることができたかを検証しています。

目指す学校像

- 子供一人一人が安心安全に過ごす学校
- 子供一人一人が学力と体力を身に付ける学校
- 地域と保護者から信頼される学校
- 組織の力で課題解決を図る学校
- 教職員が互いに学び合い、高め合う学校

目指す子供像

- 自ら学び、考え、判断し、表現できる子
- 友達と関わりながら学ぶ子
- 自他の生命を尊重し、思いやりのある子
- 進んで運動し健康に親しむことができる子
- 学校や地域を愛し他者と豊かに関わる子

今年のチーム南山のミッションは「どの子も伸びる学びの南山小」「世界にはばたく人づくり」「地域とともに歩む学校づくり」です。子供にとって大切なことは「自分の安心できる場所（学級）が学校にあり、自分を受け入れてくれる人（友達や教職員）がいること」と考えています。これは安心安全な学校生活を過ごすうえで、子供にとって重要なことです。こうした居場所があれば、学習もはかどります。以下、本校の教育目標を達成するための私の学校経営方針の抜粋となります。

友だちとなかよく協力

- よりよい人間関係を築く学級経営、専科経営
 - ・授業を通して「安心できる」居場所づくり
 - ・たてわり班活動による異学年との交流
 - ・特別活動の充実（学級活動、委員会・クラブ、学校行事）
 - ・保幼小中との連携
- いじめをしない・させない・ゆるさない
 - ・差別と偏見を許さない一貫した指導
 - ・特別の教科 道徳の重視と心を育てる体験活動
 - ・いじめの未然防止と早期発見、早期対応を重視
- 豊かな人間関係の醸成
 - ・地域の教育資源と人材の活用、多様な体験（まちたんけん、地域学習、職場体験、租税教室など）
- 情報モラル教育の推進
 - ・学校、家庭におけるSNSルールの確立と実行

よく考え最後までやりぬく

- 分かる喜びと楽しさを実感する学び
 - ・南山スタイルの実践と学びのスタンダードの徹底（自分の考えをもち、考えを広げ、深める相互交流の設定）
 - ・思考力、判断力、表現力を重視した授業
- 一人一人の学習状況に応じた指導の充実
 - ・安心して学習に取り組む学習集団の形成
 - ・人的支援を活用した指導の工夫
- 指導と評価の一体化
 - ・学習状況の把握
 - ・学習過程（板書とノート指導、ふりかえり）の重視
 - ・東京ベーシックドリルとパーフェクトテストの活用
 - ・学ぶ楽しさが実感できる学習支援と学習評価

じょうぶで明るく

- 運動に親しみ 運動を楽しむ活動と授業
 - ・「分かる」「できる」「楽しい」体育科指導の授業改善
 - ・投力など体力アップタイムの継続的な取組
 - ・体力テストの実施と結果の活用
 - ・アスリートとの交流 ボランティアマインド
- 体育健康教育の推進
 - ・体力向上の取組・薬物乱用防止教室・食育の推進
- 危険の予測と危機回避能力の育成
 - ・防災教育と安全教育の推進
 - （3.11を忘れない集会 交通安全教室など）

今後も、本校は子供が「学んでよかった」保護者や地域が「子供を預けてよかった」教職員が「本校に勤めてよかった」と実感できる教育活動を推進し、子供や保護者、地域のために、さらに充実、発展するチーム南山小を創り上げてまいります。引き続き、よろしく申し上げます。

6月の分散登校

教務主任 松崎 直子

6月1日より学校が再開され、6月は分散登校を行いました。久しぶりの登校に緊張しながらも、嬉しそうな子供たちとの学習が始まったことを嬉しく思います。

再開の初日は、全学年1時間ずつの登校で、体育館に2m四方のマスを書き、その中でソーシャルディスタンスを体験的に学びました。1週目は2時間、2週目は3時間の分散登校を行い、少しずつ学校生活に慣れるようにしました。2週目からは給食も始まり、いつもの元気が戻ってきたように感じました。3週目からは、通常的生活リズムや学習の習慣を取り戻すため、全学年2グループを1日おきの登校としました。4時間授業、5時間授業と、学校での学習時間を1週間ずつ段階的に増やし、3か月という長い休校期間から、無理なく7月からの通常登校に臨めるようにしました。



子供たちは、休校期間も学校からの課題に取り組み、規則正しい生活を送ってくれました。それは、登校状況や学習への取り組み方で分かります。長期休校の家庭生活を支え、スムーズに再開した学校へ送り出してくださった、保護者、地域の皆様、ありがとうございました。

安心して学べる学校生活

生活指導主任 本多 裕太

学校が再開し、子供たちの登校する姿を、嬉しく思うとともに、子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう一層、力を入れていきます。その一つとして、学校再開後すぐに「学校生活を100倍楽しく過ごすため」のアンケートを実施しました。子供たちからは、「友達や先生と勉強がしたい」「みんなでたくさん遊びたい」など学校生活への期待が多く上げられました。この思いを受け止め、期待に応える教育活動を実践していきます。

そのためにも家庭や地域との連携が必要不可欠です。何かありましたら遠慮なく学校に相談してください。また、スクールカウンセラーへの相談もご活用ください。今後とも、ご理解と御協力のほど、よろしくお願いいたします。

7月行事予定

- 13日(月) 漢字パーフェクトテスト
- 13日(月) 避難訓練
- 14日(火) 計算パーフェクトテスト
- 16日(木) ハイパーQU(4~6年)
- 31日(金) 終業式 給食終

8月行事予定

- 8月1日(月)~3日(水) 個人面談
- 8月7日(金)~18日(火) 学校閉庁期間
- 8月25日(火) 始業式
- 8月26日(水) 給食始

7月生活目標

安全な生活をしよう